

Coffee Break



★「ころ豊かなひょうご子を育てるために」

兵庫県生活文化部にこの春、「ころ豊かな人づくり推進室」が設置され、室長に名生昭雄さんが就任しました。この豊かな人づくり運動は、県政の柱の一つ。「こやかな社会づくり」と並ぶ三つくり運動の一つで、推進室は懇話会や、各地でのオーラムを開くなど、名生昭雄さんと創造力や個性を備えた心身共にたくましい青少年を育むための運動を推める機関。

名生さんはこれまで高等学校を勤め、昨年一年間は母校の兵庫高校の教頭を勤めていたが、これらは教育の現場を行政の場に替えての役どころ。「豊かな心は、やはり、自然とふれ合うことによって育まれるものだと思う。そして大切なのは、県民全員で青

少年を育む姿勢。長期的展望に立って、実践して行きたい」と、意気込みを語っている。

★元町にハイカラな文化の香りを

元町通3丁目でタカハシ橋憲二さんが6月10日づけで、元町商店街連合会会長に就任した。任期は1年、商店街の理事・副理事で構成されてい



高橋憲二
元町連合会
高の役員会の

が主な仕事となる。とりまとめメリケンパーク、南京町などの要素が加わったことにより、一時地盤沈下も止まり、活性化した元町。当然、役員会がかかる課題も多岐にわたつてくる。

「能書きをくどく並べるよりも、まずやれるものからはじめます。元町をグレードの高い、ハイカラな文化の香りのする商店街にしたい。」と高橋さん。多忙になつたため、趣味の釣りにいけないのが残念そう。

★16年間暖めてきた

ノウハウを様々な場所へ小泉興業㈱の代表取締役社長に失木司孝氏が6月10日付けて就任された。小泉

の一連の六甲グループといえ、ほんどの人がビンとくる筈。

にも及ぶ大作、それだけに今回の受賞は大変嬉しいと語って下さった。過去にも「学校ウサギをつかまえろ」で日本児童文学者協会賞の受賞経験を持つ岡田さんは、出版した8冊の内6冊に、自ら挿し絵をしている。「この次は、ぜひ挿し絵賞を：」と力強い言葉も。

★赤尾恵以四年ぶりの句集「秋扇」

従業員が全く新しい分野に暗中模索で行なつてきました。これからはそのようにして得たノウハウを様々な場所で新しい人を使つてやつていかなければ」と矢木社長。伝統を重んじながらもチャレンジ精神をのぞかせている。

前衛俳句の赤尾兜子が、昭和五十六年に死去。その後を受けて赤尾恵以夫人が「渦」の代表同人となり、第一句集「マズルカ」を出したのは五十九年。以後四年間の句三六〇を収めた「秋扇」第二集を、富士見書房より上梓(¥2,500)へオペラ座の序曲始まる秋扇▽夫婦梅いいろさだまりし兜子の忌▽など、亡夫への追悼について展開

★赤い鳥文学賞に輝いた岡田淳氏

本誌「ふたたびプロフェッサーPの研究室」でおなじみの岡田淳さんが、第18回赤い鳥文学賞を受賞された。受賞作「扉のむこうの物語」(理論社刊)は一人の少年がコ



岡田淳さん
—ヒーショ

ツサーカーの研究室』でおなじみの岡田淳さんが、第18回赤い鳥文学賞を受賞された。受賞作「扉のむこうの物語」(理論社刊)は一人の少年がコ



赤尾恵以さん
岡田淳さん
—ヒーショ

ツサーカーの研究室』でおなじみの岡田淳さんが、第18回赤い鳥文学賞を受賞された。受賞作「扉のむこうの物語」(理論社刊)は一人の少年がコ

のむこうで不思議な出会い、体験を重ねていくという物語。時間と空間の交錯が折りなすファンタジックな作品は原稿用紙約五百枚



名生昭雄さん

春、「ころ豊かな人づくり推進室」が設置され、室長に名生昭雄さんが就任しました。この豊かな人づくり運動は、県政の柱の一つ。「こやかな社会づくり」と並ぶ三つくり運動の一つで、推進室は懇話会や、各地でのオーラムを開くなど、名生昭雄さんと創造力や個性を備えた心身共にたくましい青少年を育むための運動を推める機関。

名生さんはこれまで高等学校を勤め、昨年一年間は母校の兵庫高校の教頭を勤めていたが、これからは教育の現場を行政の場に替えての役どころ。「豊かな心は、やはり、自然とふれ合うことによって育まれるものだと思う。そして大切なのは、県民全員で青



動物園飼育日記

— 272 —

亀井一成

（王子動物園学芸員
写真も）

子キリン、サツキの誕生

キリンが係員を蹴とばしはじめたらお産が近い
“決して近づくな！”が鉄則だ。

ウマは後ろ肢で蹴とばすが、キリンは長い前肢で立上るようにして、たたきつけてくるので、バーン。大きな音と砂煙りがある。

油断していると横にも蹴とばしてくる。これがオスとなると、あの長い首で反動をつけ、ゴツーンと角で突きあげてくるから危い。

頭の高さ4.5m、体重950kg。

あの長い肢で歩くキリンの“あし音”が不思議に聞こえないから用心が必要だ。

メスをかばうため後ろから大接近してきたオスに気づかず何度もおどかされたか解らない。

ヒヅメが二本に割れていることと、かかとの部分が軟らかくクッションになっているから、ウマのようにヒヅメの音がない。実にもの静かな歩き方をするのである。

【一時間以上かかるキリンのお産】

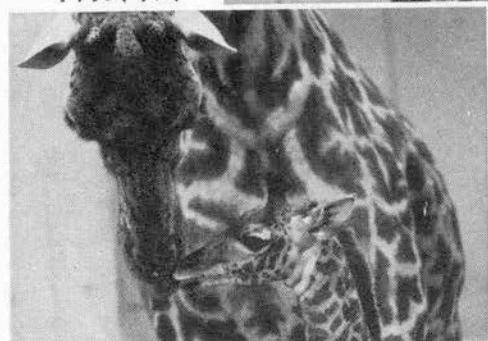
キリンのメスは生まれて5年めに初めて妊娠することが多く、妊娠期間は14か月。

自然界ではいよいよ出産が近づく頃メスは群から離れて、みな同一場所で子を生むという。つまり産院らしきポイントがあるのだ。

しかし、動物園では運動場が狭いこと。入園者



おかあさんに甘える
子キリン、サツキ



がいる。などから室内に分離することが多いので同一場所で子を産んだ例はない。

キリンは立ったまま、2mの高さから子を産み落すので、産室内には稻わらを敷つめて出産に備える。

あれだけ歩き回っていたメスが、突然立止ってじーと怒責を見せはじめたら、もう分娩開始と見てよい。

破水と同時に羊水を溜めた、うすい羊膜が現れそれをぶら下げた状態で暫く経過する。

次に小さな前肢のヒヅメが左右同じに現れ、次いで長い肢が、スムーズに出てきた。ヒヅメはまるでゼリーの様にぶよぶよしてやわらかい。

よく見ると両前肢の上に子は顔をのせて娩出されるのをまるで待っている風に見える。しかし、子の顔はまっ黒だ。呼吸していないからで、初回呼吸は分娩されてから開始するのが正常なのである。

ところが前肢が出た状態で親は三十分以上も部屋中を歩き回るのに誰もが難産だと心配する。こうした状態が続くうち突然、これまでにない強烈な陣痛がきたのだろう。

やや後肢を広げた、その後、大量の羊水とともに大きな音をたてて子キリンが落下した。いま、子キリンの誕生である。

【子キリンは70キロ】

びしょ濡れの子キリンは三十分もすると母親に舐められ全身が乾いて、ひょいと起上ろうと肢に力を入れ始めたが、容易には起上れない。およそ一時間でやっと立った。

その暫くあとから母親の後肢の間にある乳を探し始める。

健康なメスは乳探りを始めた子キリンの口に刺激をうけて、反射的に後肢を広げればもう心配はない。子が乳を飲んでいるのだ。

キリンの乳はウシと同じ四つある。

子が飲むだけ飲ますのだと思えば、一定の時間しか飲まない。後ろ肢で子キリンを蹴るようにして乳首から離させてしまうことも分った。

そして生後三日、もう母親と並んで歩き、小走りに運動場を駆けだした。

そのす早い子キリンの可愛いさは格別だ。だが生後一週頃からあれだけよく歩き、よく駆けていた子キリンが、さつと走っては、まるで置き物のようにじっと動かない、何十分も動かないのだ。

【子キリンが動かないフリーリング】

今年（昭63年）5月25日生まれのサツキもそうだった。

生後間もない頃とは異って歩かない、ちょっと歩いては、また静止する。

肢でも痛いのだろうかと安じる我々が近づくとさつと逃げてしまうが、またまた動かない。そして、その姿勢が正に直立不動なのだ。

それは自然界では天敵のライオンやヒョウからのがれる学習なのである。

その静止したサツキに、そつと近づいた母親の峰子（ミネコ）はサツキを我身の縄目に埋めるようピタリと体を近づけ、動かなくなつた。

「あれ、子キリンが見えなくなつた！」

思わず感嘆の声が取材中のカメラマンからも聞こえた。

動物界一、背の高いキリンは襲つてくる天敵を最も早くみつけることができるだろう。

峰子（ミネコ）はサツキを我身の縄目に埋めるよ



背高のっほのキリンの親子

四方に天敵を探し、ライオンが動けばキリンも動く、そのキリンの動きをウシカモシカやシマウマが信号として受けている。

子キリンもまた母親同様、動いても、木立のよう静止して生き物でない格好をしている。まるで凍りついたように動かない。それをフリーリンググというのだ。

いま、駆け回る子キリンのサツキもまた不需要には動かない、まるで立木のようにして休む、正しく野生の子なのだ。

東山魁夷展

画業60余年、東山芸術の代表作を一堂に

1988年8月27日(土)～10月2日(日)

兵庫県立近代美術館

同時開催

金山平三記念室——金山平三展Ⅰ

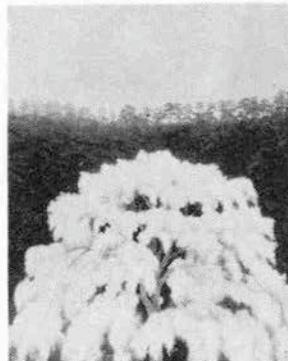
8月27日(土)～12月7日(水)

小磯良平記念室——小磯良平展Ⅰ

8月27日(土)～11月27日(日)



森の幻想（1971年）



花明り（1968年）

神戸は、東山魁夷にとって第二のふるさと。明治41年に横浜で生まれ、3歳から18歳までを日本で最もヨーロッパに近いこの街で過ごしたことは、画家の目を早くから西洋に向かわせたようだ。東京美術学校を修了後、ドイツへ留学、やがて日本画の伝統に縛られることなく、豊かで力強い作風を築いた。

たとえば、山の姿や樹木を描くことに熱中し、草花には殆んど関心を示さない東山魁夷は、ふつう考えられている以上に骨の太いスケールの大きな画家である。彼には日本画家の枠を超えてしまったようなところがあり、その枠の外側から自然と伝統を丹念に見つめ直してきた。風景は、日本だけにとどまらずヨーロッパや中国へ、さらに大和

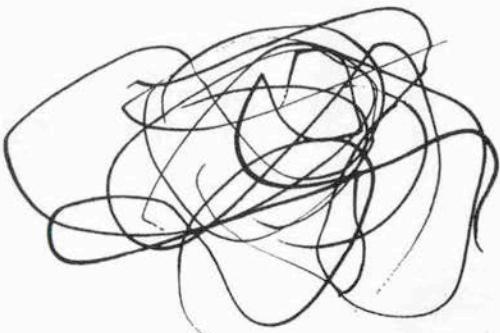
神戸では16年ぶりの大回顧展。今回は、学生時代の作品から最近作まで、スケッチを含めて90余点の代表作品により、魁夷の60余年にわたる全画業をたどる。美しい、優しさ、厳しさ、東山芸術のこうした豊かな魅力を存分に味わうことができるだろう。



白馬の森（1972年）

暑中お見舞申し上げます

昭和63年 盛夏



Yamada 88

関西信用金庫		灘神戸生活協同組合	
理事長 田端基宏	組合長理事 高村勲	財団法人 井植記念会	理事長 井植貞雄
神戸市中央区下山手通二丁目一二一三 電話(078) 333-1151-5149 FAX (078) 333-19871	神戸市東灘区住吉本町一-三-一九 電話(078) 841-1422-1 FAX (078) 841-13888	神戸市垂水区青山谷一丁目二二一 電話(078) 751-15226	神戸市垂水区青山谷一丁目二二一 電話(078) 751-15226
株式会社 オールスタイル 代表取締役社長 中田美明	株式会社 三輪運輸工業 取締役社長 三輪吉郎	株式会社 加美乃素本舗 取締役社長 宮崎幸三	神戸市中央区駿河町二二一 電話(078) 251-1500 FAX (078) 251-14525

株式会社 神戸新聞社

株式会社 ディリースポーツ社

取締役社長 荒川克郎

神戸市中央区港島通七一—一
電話 (078) 二二一四二二
FAX 総務局 (078) 二三一〇〇六三

甲南漬本舗 高嶋酒類食品 株式会社

代表取締役社長 高嶋良平

神戸市東灘区御影町三一九一六
電話 (078) 八四一〇五五一四
FAX (078) 八四一一四九〇

株式会社 ラジオ関西

代表取締役社長 山崎進

学校法人 神戸女子短期大学 行吉学園

理事長・学長 行吉哉

神戸市須磨区行幸町一—一六
電話 (078) 七三二一四三二一
FAX (078) 七三四一〇五五八

キリンビール株式会社

神戸支社 参与支社長 直木純

神戸市中央区御幸通四一—一
電話 (078) 二五一八一五二
FAX (078) 二三一〇二三五

自民党兵庫県連会長 砂田重民

衆議院議員

神戸市中央区山手通一一三一三
第一ビル4階 電話 (078) 三三二一三三三二
FAX (078) 三九一一六八八

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎俊作

神戸市中央区明石町三一
電話 (078) 三〇二一三三三二
FAX (078) 三〇一一四五二

株式会社 山勝真珠

取締役社長 山本泉

神戸市中央区山本通二丁目五—三
電話 (078) 二三一〇〇六四
FAX (078) 二三一〇〇六四

株式会社 ミキモト

取締役社長 杉田勝時

東京都中央区銀座一四一
電話 (03) 五六二一三一四
FAX (03) 五六二一四八二七

株式会社 木下真珠

代表取締役 木下章夫

神戸市中央区本通一丁目七七
電話 (078) 六三二一六一
FAX (078) 六三二一七八

衆議院議員 石井一

自民党副幹事長 石井一

衆議院議員

神戸市中央区北長狭通四一—一二
電話 (078) 三三一九〇一七
九〇一八
FAX (078) 三三二一〇〇七四

株式会社 ノーリツ

取締役社長 太田敏郎

神戸市中央区明石町三一
電話 (078) 三九一三三六一
FAX (078) 三三一一六三四

株式会社 ユーサイム

取締役社長 河本武

神戸市中央区港島中町七一七一四
電話 (078) 三〇二一一〇〇六四
FAX (078) 三〇一一七三九二

ゴンチャロフ製菓

代表取締役 光葉貞男

神戸市灘区船寺通四丁目一番八号
電話 (078) 八八一一八八八四
FAX (078) 八八一一二二四五

ジヤヴィアグループ

代表取締役 細川数夫

神戸市中央区港島中町六丁目八一
電話 (078) 三〇一八二八二
FAX (078) 三〇一〇六一

有限会社 クレセント・インターナショナル

取締役社長 王柏林

神戸市中央区布引町一丁目一三
電話 (078) 二三一〇七三一四
FAX (078) 二三一〇七三三

株式会社 神戸通大阪支社

局長 福田

神戸市中央区北長狭通四一—一二
電話 (078) 三三一九〇一七
九〇一八
FAX (078) 三三二一〇〇七四

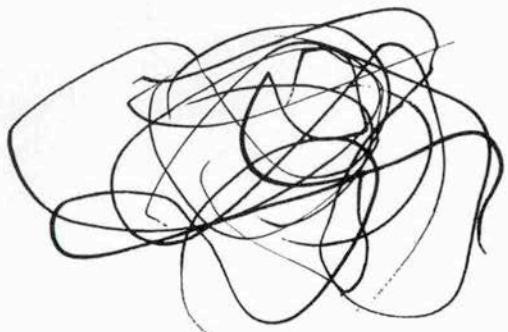
株式会社 神戸営業局

局長 福田

神戸市中央区京町七四番地
電話 (078) 三九一三九一
一三六〇
FAX (078) 三三二一〇七三三

暑中お見舞申しあげます

昭和63年 盛夏



山高和一
Miyakawa

株式会社 日本交通公社		代表取締役社長 雀 部 昌 吾	バ ン ド ー 化 学 株 式 会 社
神戸三ノ宮支店	支店長 黒 田 昌 利	神戸市中央区御幸通六丁目一一二 三宮ビル東館 電話 (〇七八) 二三三一九三三 一二三一八四六	F A X (〇七八) 二三二一 一六九八
神戸信用金庫	理事長 高 村 幸 男	神戸市中央区住吉本町一丁目一 九四一七八十 電話 (〇七八) 三九一八〇一 三二一五四五	F A X (〇七八) 一三二一 一四〇一八
森真珠株式会社	本社 代表取締役 森 隆	神戸市中央区港島中町六丁目四一 三〇三一二二一〇 電話 (〇七八) 三〇三一 一六九八	F A X (〇七八) 一四一 一七八
		株式会社 大月真珠	絵 / 津高和一

沢の鶴株式会社

代表取締役社長 西村 隆治

神戸市灘区新在家南町五一一一
電話 (078) 881-11234
FAX (078) 861-10000

ケーシー・エス

取締役社長 川本 勝一
代表取締役 池邊 洋子

神戸市中央区京町六七一モーション
ビル2階
電話 (078) 391-16571
FAX (078) 391-17843

大東自動車株式会社

代表取締役社長 池邊 洋子

神戸市灘区甲子園通四丁目一四
電話 (078) 861-15006
FAX (078) 861-1000

ルックファイブ

代表取締役 村上 健
住友生命三宮ビル9階
電話 (078) 861-15006
FAX (078) 861-19571

株式会社 兵庫ワイドサービス

取締役会長 柳田晃創
取締役社長 北村彦三

神戸市中央区江戸町九二四番地の二
電話 (078) 391-16571
FAX (078) 391-17843

ルミナス観光 株式会社

代表取締役 熊野幸一

神戸市中央区海岸通四番船三井ビル6階
電話 (078) 333-18480
FAX (078) 333-11904

株式会社 神明

代表取締役社長 藤尾益也

神戸市中央区海岸通六丁目一十一
電話 (078) 371-1234
FAX (078) 371-1234

ジヤパンダイヤモンド インポート

代表取締役 佐々木章
グリーンシーボルト五丁目三十五
電話 (078) 242-13951
FAX (078) 242-13958

プロメテウス 株式会社

代表取締役 所司原義久
神戸市中央区北長狭通三丁目十一番
一八号
電話 (078) 321-1000

株式会社 アバン

代表取締役 小林新吉
神戸市中央区魚崎南町三丁目三十五
電話 (078) 321-1000

有限会社 月岡倉庫

代表取締役 月岡清市
神戸市東灘区魚崎南町三丁目三十一
四五
FAX (078) 321-1000

柿沼産婦人科

院長 柿沼祐一

芦屋市大井町一一一八
電話 (0797) 321-1234

大和実業株式会社

代表取締役社長 岡田一男

大阪市北区天満一丁目九一十九
西阪急ビル10F
電話 (06) 372-18571
FAX (06) 375-14543

横山倉庫株式会社

取締役社長 横山吉雄
神戸市中央区磯上通八一五
電話 (078) 231-1531
FAX (078) 231-10490

サンクレア・セールス

代表取締役 太田圭彦
西宮市産所町四一八
電話 (0798) 361-3011
FAX (0798) 361-3012

オートラマ・ジエム

代表取締役 米田利勝
神戸市長田区松野通一丁目三十二
電話 (078) 391-1234
FAX (078) 333-18006

株式会社 大谷徳風社

代表取締役 大谷晃世
神戸市長田区松野通一丁目三十二
電話 (078) 622-10089
FAX (078) 622-10089

ナニワ印刷株式会社

取締役社長 西井雄三

大阪市北区天満一丁目九一九
電話 (06) 355-17271
FAX (06) 355-17479

K.F.S. NEWS 138

コウベ・ファッショント・ソサエティ

神戸ファッショント市民大学OBによるグループ
神戸のファッショント都市化をめざす

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

● 6月のマンスリーサロン

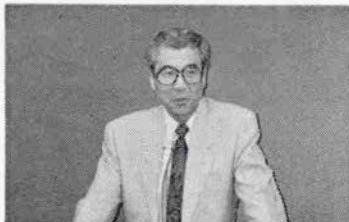
ウォーターフロントと神戸経済

講師 長澤 昭氏 <神戸大丸店長>

6月17日(金)のマンスリーサロンは神戸大丸店長の長澤昭さんをお迎えして、神戸元町の移り変わりと今後についてお話ししていただいた。

「40年の終り頃から神戸市の都市計画による三宮地区再開発が行われ、さんちかの完成、センター街の裏側の整備と、状況は一変しました。それまで神戸のショッピングゾーンは、元町・大丸前・トアロードだったのですから、三宮に地位を奪われるということになったわけです。追打をかけたのがポートアイランドです。三宮からわずか5分の所に、新しい都心が誕生し、近代的なオフィス街が出現しました。これでビジネスの中心も、旧居留地からポーランドへと移行し、さらに市営地下鉄の山の手開通で決定的となりました。これらによって大丸の売上げは落ち、昔の神戸大丸の栄光はすっかり影をひそめてしまったのです。元町で生まれ育った神戸っ子の私にとって、これはとても耐え難いことでした。

今の時代は、方向を見極めてお客様の望む姿にならなければ、それは間違



長澤 昭氏

っているのです。開けっ広げで大らか、見えっ張りでいて始末屋。そんな神戸っ子が求めるイメージを、大丸は取り戻さねばならないと感じました。

去年と今年の改装は“山の手感覚の百貨店”をイメージしたものでした。お客様がこのリフレッシュを受け入れて下さったのは、まさに神戸の文化レベルの高さだと思います。おかげさまで売上げアップにもなり、成功を収めることができました。しかし、これがスタートなのだと思います。

神戸の発展のためには大規模な開発は確かに必要でしょう。しかし、問題は、その陰で古い町が衰退するということです。最近は市議会でも“インナーシティ問題”として議論されていま

すが、古いものと新しいものとのバランスが壊れる中から生じて来た問題なのです。元町・トアロード・旧居留地・栄町・海岸通り。古い神戸を象徴する地域ですが、ここが衰退して行くということが、今の神戸市にとってかなりの問題だということなんです。

古い町には歴史があります。それはその町の誇りなのです。これを生かした再開発こそが、本当の意味の町の活性化につながるのだと思います。百貨店は町の一部です。元町の活性化が大丸の活性化もあるのです。全てを壊して新たに造ることだけが再開発ではありません。最も神戸らしさを残す旧居留地～ウォーターフロント、そして山の手を、もっと神戸らしくすることが、神戸の再開発の最良の方法だと思います。

● 8月のマンスリーサロン

ボーリングを楽しみましょう!!

日時 8月19日(金) 6:30 PM 集合

場所 グランド六甲

(灘区新在家北町2-1 電841-3151)

会費 3,500円 (3ゲーム十立食バー
ティー)

☆豪華景品あり! ご家族そろって、ご参加ください。

申込み→田中まで 電331-8776

●立岡佐智央の やあ、神戸つ子

KOBE★街かどの肖像シリーズ〈8〉

「須磨の音」

——絃・須磨琴奏者（県・無形文化財保持者）小池美代子師

須磨寺の参道の脇に須磨靈泉という豊かな湧水がある。おや、こんなところに、と私は今まで気づかないでいた。須磨の第一人者、小池美代子師を須磨寺へ取材にお伺いした途のことである。須磨琴の気品ある音に話がふれると「ゆめいやしきを用いることなかれ」（一絃琴正曲譜本）ということばや、琴が寺宝として伝えられている覚峰阿闍梨の教えを引きつつ、そもそもこの楽器は人の心を無心にするためのもの、という答え。たった一本の絃にすべてを託す、即それは無心となつて一絃のいのちを奏でることに通じるのであろう。一絃なれどみんなで音を創り上げてゆく楽しさを語り現代に生きる古典音楽を強調する。そして一絃の糸に寄せる熱い思いに目を輝やかされる。須磨琴保存会（会長・須磨寺管長・小池義人氏^{250名}）発足時からの十名が今も共に健在であることが大きな喜び、一絃の縁に結ばれて……と、もの静かに語る。一絃の縁、その言葉を私はオームのように繰りかえしてみた。

広々と開け放された廊下ごしに境内の緑がまぶしく映えている。折からの小雨はすでに上っていた。それからのこと、間近かにして小池師自らの「須磨」を聴く榮に恵まれたのは、たった私ひとりのために。——限りなく澄んだ音色。ヒタヒタと音が心を訪ねてくれる。祈りに近い一絃の響き、清らかな歌声、リンとして気品に富み諸物を淨める調べ……私は無上の悦びに酔いしれ須磨寺をあとにした。参道をおりると靈泉に出た。その時私はこんこんと湧き出る泉をほんとうに美しいものだと思って眺めた。一絃の音が水の音にかかり、私の耳の中で鳴り響く。その響きがいつまでもその場を去りがたくさせた。



'88ソウルオリンピック記念

韓日合同美術展

—美術を通して心の交流を

상안



(上右・中)ソウルの同徳美術館。(上左)親善パーティー協心レストラン。
(下右)仁寺洞通りの画廊街。(下左)オリンピックスタジアム

歓迎ぶりもすばらしかった。街に横断幕が張られ、画廊街では数多くのポスターが貼ってあつた。

「しかし、そういった物だけではなく、その人々の心意気がうれしかった」とは、二紀会兵庫県支部長・高崎研一郎氏だ。また、メンバーの一人、谷口和市氏による、「ソウルでは向こうの画家に『これだけの大作を、これだけの数の作家達が並べたのは初めてじゃないか』と言われたし、光州で

今年二月、五月に神戸の「さんちかホール」、「京町ギャラリー」と統いて開催された韓日合同美術展が、この六月ついに海を渡つて近くで遠い国、韓国で開かれた。

この美術展は韓国の画家たちで構成される「線と色」の同人二七名と、日本の神戸を中心とする「神戸二紀会」同人三六名との共催によって実現したもので、六月一七日～二三日、ソウルの同徳美術館、六月二七日～七月六日、光州の南鳳美術館に於て、それぞれ「ソウル展」、「光州展」として催された。

その印象を二紀会常任理事・中西勝氏はこう述べている。「オリビンピックを前にして、確かにソウルは活気があった。人間も魅力的だし、何もかもが激動としていて、とても新鮮な気分になれた」と。



(上右) スタジアム外観。(上左) 光州市の南風美術館。(下右) 民族舞踊(下中) 龍駒衛門(下左) 帰国最終日のお別れパーティー

日本／神戸二回会出品作家

1. 大西 敏巳
2. 坂本 益夫
3. 高崎 研一郎
4. 中西 勝
5. 西村 功
6. 犬童 徹
7. 知念 正文
8. 松下 元夫
9. 石脇 悅三
10. 大島 幸子
11. 小原 実知成
12. 片山 光波
13. 川辺 公子
14. 佐野 弘利進
15. 神保 孟
16. 神保 伸
17. 神保 伸
18. 神保 伸
19. 鈴木 伸勝
20. 高田 卓和
21. 田中 美穂
22. 谷口 和市
23. 津田 仁子
24. 藤原 譲
25. 南 譲
26. 森澤 房代
27. 森 嶽
28. 八木 俊
29. 鄭茉莉子
30. 青木 照定均
31. 齐藤 和志
32. 百合子 保夫
33. 新丸山 滉弘
34. 松下 喜美枝
35. 松下 前田
36. 松下 前田
37. 松下 前田
38. 松下 前田
39. 松下 前田
40. 松下 前田
41. 松下 前田
42. 松下 前田
43. 松下 前田
44. 松下 前田
45. 松下 前田
46. 松下 前田
47. 松下 前田
48. 松下 前田
49. 松下 前田
50. 松下 前田
51. 松下 前田
52. 松下 前田
53. 松下 前田
54. 松下 前田
55. 松下 前田
56. 松下 前田

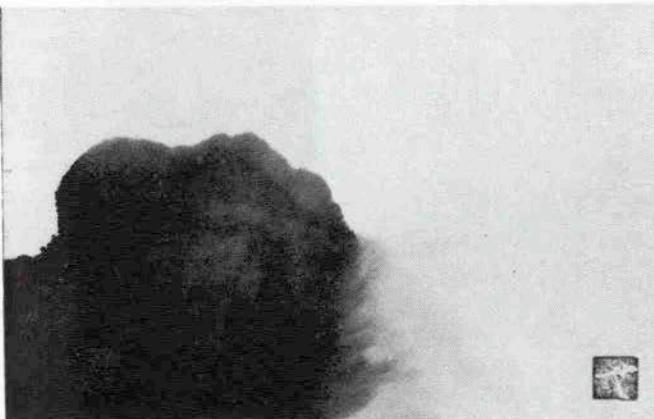
韓国／線と色出品作家

1. 唐 奕 浩
2. 姜 錄 烈
3. 具 權 五
4. 金 譲
5. 金 相
6. 金 朴
7. 金 朴
8. 朴 朴
9. 朴 成
10. 朴 成
11. 徐 亨
12. 徐 申
13. 申 申
14. 申 申
15. 申 康 敬
16. 李 李 李
17. 李 李 李
18. 李 李 李
19. 李 李 李
20. 李 李 李
21. 林 莊 丁
22. 永 蘭
23. 福 奎
24. 姜 鄭
25. 崔 許
26. 崔 許
27. 崔 許
28. 崔 許
29. 崔 許
30. 崔 許
31. 崔 許
32. 崔 許
33. 崔 許
34. 崔 許
35. 崔 許
36. 崔 許
37. 崔 許
38. 崔 許
39. 崔 許
40. 崔 許
41. 崔 許
42. 崔 許
43. 崔 許
44. 崔 許
45. 崔 許
46. 崔 許
47. 崔 許
48. 崔 許
49. 崔 許
50. 崔 許
51. 崔 許
52. 崔 許
53. 崔 許
54. 崔 許
55. 崔 許
56. 崔 許

も、全羅南道知事・文昌洙さん、光州直轄市長・崔仁基さん、光州日報支社長・南相容さんが駆けつけてくださったし、すばらしい美術展だった」と喜んでいる。

しかし、この交流が、駐神戸大韓民国総領事・金容執氏を始め、様々な人々の協力に支えられたものであったことを忘れてはならない。そのひとり韓国日報社神戸支局長・徐進昊氏は、「ソウルオリンピックを前にして、とても時宜に適した美術展だった」と、その成功を喜んでいる。

スポーツに国境がないように芸術に国境はない。この美術展が韓日交流の更なる一ページとなることを祈つて……。



暑中お見舞申しあげます。

1988年 盛夏



水墨画／国広節夫

長谷川ダンススタジオ

楽しく運動しませんか？社交
ダンスはパーティでのスター

経営・指導 長谷川祐司

神戸市中央区栄町通2-7-4 佐野達ビル2F
TEL 078-392-0022

木彫・染色教室

がれりや馬亞乃

木彫 村上喜平
染色 白石弘子

神戸市中央区北野町4-9-6 伊藤マンション21
TEL 078-242-5005

社団法人

神戸新聞文化センター (KCC)

理事長 小林幸和

神戸市中央区雲井通7-1-1
TEL 078-221-9557

フラワーデザイン
「花のかたち」より「花のこころ」を伝えたい

マミーフラワーデザイン
スクール神戸

はなくりえーしょん
(神戸大丸6F)

寺尾 啓子

神戸市東灘区田中町5-1-12
東灘スカイマンション 710
TEL・FAX 078-453-3462

モダンダンス

今岡頌子舞踊団

今岡頌子・加藤きよ子

神戸市中央区三宮町1-5
TEL 078-391-1518

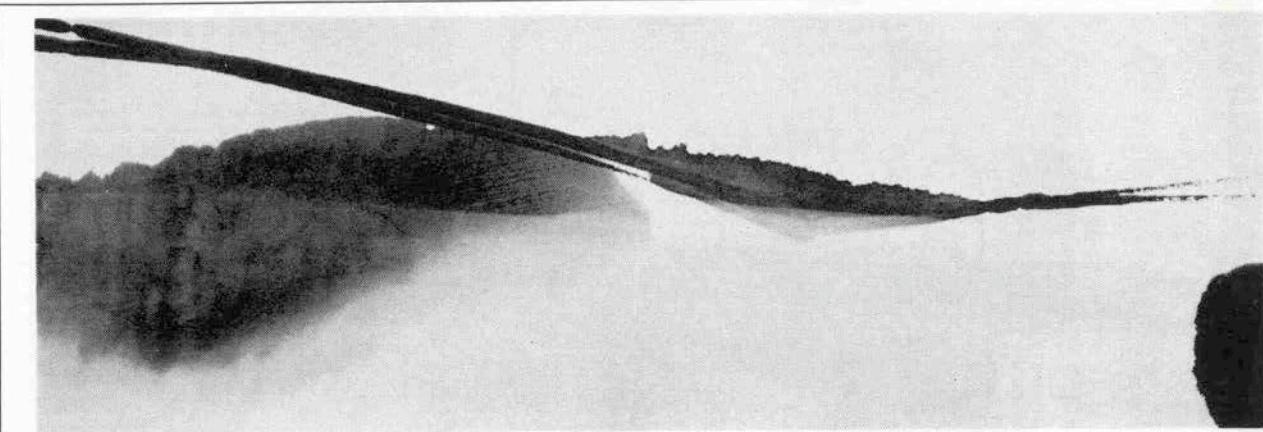
みやび流押絵教室

二代目家元 小西絹甫

芦屋市公光町3-15
TEL 0797-34-1001

130

※順不同



クラシック・バレエの殿堂

《新・神戸本部スタジオ完成》

9月生募集

貞松・浜田

バレエ学園・バレエ団

貞松 融・浜田 蓉子

神戸市灘区畠原通3-6-6

TEL 078-861-2609

若柳吉金吾

第2回リサイタル

10月1日(土)午後3時開演

神戸国際会館大ホール

チケット 5,000円

若柳吉金吾の会 TEL 078-341-6832

専正池坊泉会

家元 諸 泉 祐 陽

神戸市東灘区住吉山手3-2-21

TEL 078-811-1601

(財)小原流

理事長 小 原 夏 樹

神戸市東灘区住吉山手4-12-70

TEL 078-811-0871

初心者から免状授与まで
アートフラワー・アンティークフラワー
パンフラワー・フラワーデザイン
フラワーコーディネーター養成・彫金
タカコアートスクール

天野 剛 子

神戸市中央区北野町2-16-27

TEL 078-241-3355

大阪市鶴野町4-1 朝日プラザ梅田404

TEL 06-376-1414

※その他、文化教室は近畿一円に

佳生流華道

家元 西 村 雲 華

神戸市中央区野崎通3-3-21

TEL 078-221-6239



暑中お見舞申しあげます。

1988年 盛夏

水墨画／国広節夫

歌誌「高嶺」神戸支社

代表 飛 松 實

神戸市須磨区離宮前町1-6-23

TEL 078-731-5449

丹波焼延年窯

市野 弘之

多紀郡今田町上立杭

TEL 0795-97-2212

学校法人 行 吉 学 園

神戸女子大学・神戸女子短期大学

理事長・学長 行 吉 哉 女

神戸市中央区中山手通2-23-1

TEL 078-231-1001

声楽 メゾ・ソプラノ

井 上 和 世

神戸市中央区再度山大龍寺

TEL 078-371-5838

能楽協会神戸支部

吉 井 順 一

神戸市中央区多聞通3-1

湊川神社神能殿内

TEL 078-371-1358

財 团 法 人

兵庫県文化協会

理事長 山 本 敏 雄

神戸市中央区下山手通4-16-3

TEL 078-321-2131

草 月 流

森 丹 草

西宮市甲子園浦風町18-17

TEL 0798-47-3596

日 本 舞 築

若 由 会

若 柳 吉 由 二

神戸市垂水区平磯4-2-3

TEL 078-706-0113

二紀会兵庫県支部

支部長 高 崎 研一郎

神戸市西区学園西町7-3-710-102

TEL 078-792-0230

盛物・いけばな

知 香 流

家 元 成瀬 香 梅

神戸市灘区深田町2-3-4

TEL 078-851-8113

大 和 楽

蘭 の 会

大和楽理事長 大 和 三 千 世

蘭の会主宰 大 和 三 千 世

神戸市中央区中山手通7-1-15

TEL 078-341-3653

木 形

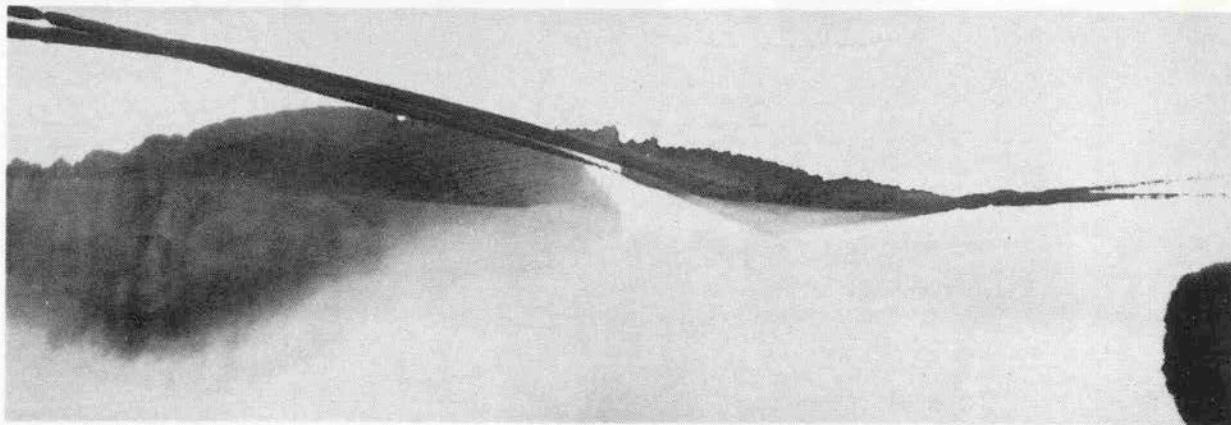
はちのす会

渡 辺 一 生

西宮市千歳町4-12

TEL 0798-23-3300

※順不同



<p>清元延柳 芦屋市高浜町8-3-243 TEL 0797-23-0887</p> <p>稽古場／大阪心斎橋 ジャノメミシンビル6F TEL 06-212-2767・213-0715</p> <p>芦屋市東芦屋町ライラック洋品店 TEL 0797-22-3430</p>	<p>芸大・美大受験実技指導 初田美術研究所 所長 初田寿 神戸市中央区北長狭通5-1-2 TEL 078-351-6260</p>	<p>花柳流日舞教室 花柳 芳一勢 神戸市兵庫区下祇園町10-12 TEL 361-4509</p>
<p>日本舞踊 吾妻流 吾妻秀扇 神戸市灘区篠原北町4-11-8 TEL 078-881-0680</p>	<p>舞子焼末漬窯 南 汎 神戸市西区神出広谷623 TEL 078-965-2244</p>	<p>フラワーデザイン 神戸フローラルアートスクール 大野 トキ子 神戸市中央区元町通2-7-8 TEL 078-321-1613, 331-6624</p>
<p>水墨画教室 九鳳社 有馬柏鳳 アトリエ／神戸市須磨区白川台4-19-2 TEL 078-792-0885 教室／神戸サンパルビル4F</p>	<p>日展会員・ライン会 角 卓 神戸市東灘区住吉山手6-8-26 TEL 078-842-2800</p>	<p>国際ソロプチミスト神戸東 西村 多枝子 芦屋市船戸町4-1-415安井眼科方 TEL 0797-31-8288</p>
<p>染色工芸の花 RITZ FLORA 長浜 リツコ 神戸市灘区篠原北町3-5-9 TEL 078-881-8500</p>	<p>関西マンドリン合奏団 主宰 川口優和 神戸市兵庫区荒田町1-1-3 TEL 078-511-1445</p>	<p>芸術文化団体 半どんの会 小林 武雄 神戸市北区鈴蘭台東町5-6-1 TEL 078-591-5713</p>